

9月10日(木)10:00～12:00／学生活動スペース(2)

公開授業と授業アンケートの効果的な活用方法

■講師



佐藤 浩章

(愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 副室長・准教授)

北海道大学教育学部教育学科卒業。同大学院教育学研究科教育制度専攻修士課程修了。同専攻博士課程単位取得満期退学。ポートランド州立大学客員研究員。愛媛大学大学教育総合センター教育システム開発部講師、同センター教育開発部講師、同部助教授を経て現職。

■プログラム概要

公開授業と授業アンケートは、日本において最も一般的な授業改善活動の一つだと言えます。一方で、それだけに形式的な実施に陥っているという声も聞きます。「やりっ放し」にせず、授業公開や授業アンケートを効果的なものにするには、それらをどのように実施したらよいのでしょうか。またその結果をどのように活用したらよいのでしょうか。

本プログラムでは、国内外の様々な事例を紹介しながら、公開授業と授業アンケートの効果的な実施方法、活用方法を以下の項目で説明します。

1. 私が公開授業を推奨しない理由
2. 行動変容につながる公開授業と授業検討会の鉄則
3. たかが授業アンケート、されど授業アンケート
4. やりっ放しにならない授業アンケート活用方法

参加者は、自らの職場において公開授業や授業アンケートを見直すヒントを持ちかえることができます。

■本プログラムの到達目標

1. 効果的な公開授業と授業検討会の進め方を説明できる。
2. 授業アンケートの特性を説明できる。
3. 授業アンケートの効果的な活用方法を説明できる。